

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・環境マネジメントシステムの簡易版である「南信州いいむす21」を取得している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・電力、廃棄物量の月次状況を社内掲示板に掲示しており、誰でも閲覧ができる。								12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・工場の一部に太陽光パネルを設置し、グリーン電力の使用に努めている。							7.2					13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】認証製品を積極的に選択し利用する。									12.2	13	14	15						
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に禁止の事項として記載し、社員に周知している。																16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為に関与しないよう、社員に周知している。																	16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・製造技術等の知的財産が保護されるよう管理を行っている。									8.2	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報を含む書類、データ等が流出しないよう、就業規則で定め、適切に管理を行っている。																		16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物の調査を行い、取り扱いが無い事を確認している。																		16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先とのコミュニケーションを通じて、人権侵害防止や生態系への悪影響防止に向けた活動を共有し取り組んでいる。					5				8		10	12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品サービス使用時に想定されるリスクを考慮し、対策を実施している。			3.9								12.4							
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001に基づいた品質保証と顧客満足を得るための仕組みを構築している。																9			
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン調達、環境影響物質調査を通して環境に配慮した取り組みを行っている。							6				12	13	14	15					
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・月次会議を実施し、課題解決に向けた取り組みを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・自社事業により環境などの地域に与える影響について把握し、適切に対応している。				4									9		11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の伝統芸能保全の為にボランティアに参加している。				4												11					14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ	・地元産のお米を社内で販売し、地産地消に取り組んでいる。														8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念、目標の掲示と個人携帯カードを配布を行う等の周知を行い社内共有を行っている。														8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・就業規則にて、法令遵守の考えを周知している。環境法令など自社業務に関係する法令を把握し、定期的に確認を行っている。																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・担当部署と役割を決め体制を整えている。																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ISO9001に基づいたコミュニケーションを通して、情報と影響を把握し、適切に対応している。																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO9001に基づいたリスクの特定、評価を定期的に定期的実施している。																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の環境活動への参加、グリーン調達や紛争鉱物の不使用など責任を持った取り組みを行っている。																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】事業継続計画は立案されており、事故や災害時の対応手順の見直しを予定している。																9		11			13			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・部署長やリーダーへの教育を通して、将来の幹部社員の育成を進めている。															8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）